

29年度事業報告書

29年4月1日から30年3月31日まで

特定非営利活動法人 滋賀県精神障害者家族会連合会

1 事業の成果

昨年同様に、従来の啓蒙、相談事業、『ピアネットワーク in しが』という当事者同士のセルフヘルプを主目的とした事業および就労支援事業所「びあ☆らぼ」を実施致しました。

『ピアネットワーク in しが』事業は、従来の福祉サービスの枠に捉われず、自由な参加、場所、日時を仲間同士で設定することで、当事者に自主性を育んでもらい、家族会の目的と同じベクトルで進んで行けるように、その前段階として登録者を増やしました。

就労支援事業所「びあ☆らぼ」は、障害を持ちコミュニケーションが難しい人たちの集まりですが、ミーティングなどを工夫してトラブルの無いように努め、少しずつ利用者も増えてきました。今後の会の運営を左右する一大事業として位置づけております。

また、スポーツや芸術活動として、バレーボール競技、卓球競技、楽々展を、県の委託事業として開催しました。当事者のリハビリとして重要性があります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
精神障害(者)に対する正しい理解と精神保健思想の普及・啓発に関する事業	精神障害者スポーツ大会 (バレーボール競技) (卓球競技)	平成29年9月30日他	草津市	4名	選手50名	100
	みんなねっと近畿ブロック家族の集い	平成29年2月11日	栗東市	8名	近畿ブロック参加者150名	350
	こころの健康フェスタ2016(楽々展)	平成29年10月20日	プリンスホテルコンベンション	4人	国内参加者1000名	100

共同作業所の設置運営に関する事業	就労支援事業所ぴあ☆らぼ	平成29年4月1日～平成30年3月31日	滋賀県、京都市	理事1名・登録者20名	延400名	0
その他、第3の目的を達成するための事業	ピアネットワーク in,しががんばらないけどあきらめない2017 (セルフヘルプ事業)	平成29年4月1日～平成30年3月31日	県内・県外	理事1名 登録者100名	100名	400
	機関紙「鳩の会」の発行	平成29年4月1日～平成30年3月31日	鳩の会事務所	理事8名	全国関係者、団体約650人(団体)	115

29年度 活動計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 滋賀県精神障害者家族会連合会

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		388000
正会員受取会費	188000	
賛助会員受取会費	200000	
.....		
2. 受取寄附金		288078
受取寄附金	288078	
施設等受入評価益		
.....		
3. 受取助成金等		1350000
受取民間助成金	350000	
滋賀県より補助金	1000000	
4. 事業収益		0
〇〇事業収益	0	
5. その他収益		96746
受取利息		
雑収益	3071	
繰越金	93675	
.....		
経常収益計		2122824
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
.....		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	11250	
旅費交通費	21900	
講演会・研修会	750000	
各大会参加費	90000	
啓発費	115406	
ｽｰﾎﾟｰﾂ芸術振興費	200000	
各団体会費	50000	
事務費	581712	
税金	0	
事務所費	0	
繰越金	201306	
その他経費計		2021574
事業費計		
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
.....		
人件費計		
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
減価償却費		
支払利息		
.....		
その他経費計		
管理費計		
経常費用計		
当期経常増減額		
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		
.....		

経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税		0	
当期正味財産増減額		107631	
前期繰越正味財産額		93675	
次期繰越正味財産額		201306	

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金

受取寄附金振替額

×××

使途等の制約が解除されたことによる指定正味財産から一般正味財産への振替額

II 経常費用

2. 事業費

援助用消耗品費

×××

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

〇〇〇

一般正味財産への振替額

△×××

「受取寄附金振替額」と同額をマイナス計上

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

平成29年度 貸借対照表

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 滋賀県精神障害者家族会連合会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	201,306		
未収金	0		
流動資産合計	201,306	0	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			201,306
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
預り金			
流動負債合計	0	0	
2. 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計	0	0	
負債合計			0
正味財産			201,306

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

財産目録

平成29年度 貸借対照表

平成30年 3月31日現在

特定非営利活動法人滋賀県精神障害者家族会連合会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	104989		
未収金			
.....			
流動資産合計	104989		
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			104989
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計	0		
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計	0		
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	171570		
当期正味財産増減額	-66581		
正味財産合計		104989	
負債及び正味財産合計			104989

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「Ⅲ 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部
1 指定正味財産
指定正味財産合計
2 一般正味財産
一般正味財産合計

用途等が制約された寄附金等の残高を記載

×××

〇〇〇